

奥州地区交流会報告

日時 令和7年9月3日(水)10時～12時(30分延長)

場所 奥州市水沢南地区センター コミュニティ室

内容

- ① 活動状況報告(支部長)
- ② 今後の予定(支部長)
- ③ 近況報告と困りごと相談(全員)

参加 端坂、佐藤副支部長、奥州市保健所難病担当 太野保健師 訪問ステーション「さくら」
他12名

- ① 活動状況報告
- ② 今後の活動予定

支部長 端坂が9月までの難病連や保健所主催のパーキンソン病に関する集いを含む予定を説明した。

- ③ 参加者近況報告・困りごと

【参加者 A】

医療受給者証での訪問リハビリを申請しているが、手続きがうまくいかない。端坂支部長が岩手県保健福祉部からの手続きの情報提供してくれたので、諦めずに頑張ろうと思っている。

【参加者 B】

病院の相談室に医療受給者証で訪問リハビリを受けたいと相談したところ、順調に手続きができて、週1回訪問リハビリを利用している。

→端坂

Bさんの成功事例を参考にしてください。

【参加者 C】

個人病院にかかっているが、症状が改善しないので転院を考えているが、、

→端坂

症状が改善されないのであれば、転院を考えても良いと思う。

【参加者 D】

デュオドーパをはじめて4年目になりますが、飲み薬だけでは効きが悪く、動けなくなってきたので思い切って胃ろうを作り、経腸薬投与になりました。一日中安定して動けるようになったと思い喜んだのも束の間、4年目(令和7年)の春頃から、もともと幻聴幻覚の症状がみられましたが、さらにひどくなり家族の手をやく状態になりました。

投薬量を減らしたら幻覚も減るのではということで、進めている段階です。経過としては少し動けなくなったと同時に、幻覚も減ってきました。

【参加者 E】

10年薬が変わっていないが、大丈夫だろうか

→端坂

病状が進行して日常生活に支障がなければ、薬を変えなくても大丈夫と思う。

【参加者 F】

主治医に最近、足が前に出にくくなったことを伝えたところ、ニュープロパッチを勧められた。どうしたら良
いか迷っている

→端坂

ニュープロパッチを使用している人は多くいます。主治医の勧めどおりに使用してみてはどうか
副作用が強くてた場合には、主治医に伝えれば対応してくれると思う。

【参加者 G】

病状は安定している。私は未確認飛行物体に興味をもっていて、毎年、九州に未確認飛行物体を
見にいっている。

→端坂

趣味があることは良いことです。これからも九州に未確認飛行物体を見にいけるよう、健康に気をつ
けてください。

次回予定

日時:11月5日(水)10時から12時

場所:奥州市みずさわ南地区センター コミュニティ室